

公益社団法人日本技術士会東北本部岩手県支部・いわて技術フォーラム  
2023 年度合同年次大会議事録

開催日時：2023 年 7 月 1 日(土)13:30～14:50

開催場所：エスポワールいわて 2F 大ホール

出席者数：41 名

1. 開会

川野企画委員長が年次大会の開会を宣言し、議長登壇までの間、大会を進行した。

2. 支部長挨拶

(日本技術士会岩手県支部 (以下、支部という。)) といわて技術フォーラム (以下、フォーラムという。) を代表して小野寺支部長が挨拶)

本日は技術士会東北本部より 畠副本部長を御来賓としてお迎えしている。昨年、一昨年度は、年次大会は実施したものの懇親会は新型コロナウイルスの影響で実施できなかった。今回はエスポワール様のご協力のもと、懇親会を開催することができた。

2022 年度は 11 の研究会が活発に活動した。会員の皆様に心から敬意を表する。本日の合同年次大会では 2022 年度の活動を振り返り、2023 年度の活動計画について皆様から意見を頂戴し、心をつなげてスタートを切りたいと考えている。また、今年度は役員改選があるが、これについては後ほどご説明する。皆様からの活発なご審議をお願いしたい。

3. 御来賓紹介

川野企画委員長より、御来賓である技術士会東北本部副本部長の畠良一様の紹介があった。

4. 御来賓式辞

2023 年の年次大会の開催まことにありがとうございます。東北本部副本部長の熊谷は所用により出席が叶いませんでした。祝辞を預かっていますので代読させていただきます。

東北本部は設立 50 周年を迎えました。設立当初 22 名の会員で出発しましたが、50 年の間に 1400 名の会員が活躍する地域本部に育ちました。これは、岩手県支部の皆様をはじめ、関係各位のご尽力の賜物であると深く感謝申し上げます。

東北本部は会員の皆様のためにあると考えております。会員である技術士の皆様が生き生きと活躍すること、そして、これを支え支援することが東北への地域貢献につながるかと信じております。東北を活性化させ、安全・安心で持続可能な社会を作るのは、政治や企業の経営者だけではありません。産・学・官が一体となり、様々な方面で科学技術が、そして技術士が活躍しなくてはならないと切に考えております。

技術士に求められる資質能力 (コンピテンシー) には、こうあります。「実務経験に基づく専門的学識及び高等の専門的応用能力を有し、かつ、豊かな創造性を持って複合的な問題を、明確にして解決できる技術者 (技術士) として活躍することが期待される。」こ

れを実現することが技術士の大きな生きがいの一つであり、それを支援する東北本部でありたいと考えております。そのためには技術士としての資質向上、認知度向上、活躍の場の拡大・創出など、技術士会として取り組むべきことはたくさんあります。しかし、様々な課題があることも事実です。

そこで、諸課題を解決するために我々が具体的にどのように行動するかを決定したいと考え、東北本部の10年後のあるべき姿を「東北本部10年ビジョン」としてまとめました。東北本部の将来ビジョンは、1. 会員サービスの向上、2. 他団体との連携強化、3. 技術士の知名度向上、4. 安全文化の浸透と恒常化、の4つからなっています。ビジョンの実現には支部会員の方々のお力がどうしても必要です。東北本部は皆様と一緒に「東北本部10年ビジョン」実現のために努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。

最後になりますが、協賛団体、皆様、関係各位に感謝申し上げますとともに、技術士の認知度が拡大し、皆様の活躍の場が創出され、技術士が生きがいの一部となりますようにご祈念申し上げます。本日はおめでとうございます。

#### 5. 年次大会成立報告

鈴木総務委員長からフォーラム会員182名中、出席者41名、委任状62名でフォーラム規則第15条の規定に基づき、大会が成立した旨の報告があった。(支部規則には参加者数による大会成立条件はない。)

#### 6. 議長選出

川野企画委員長から、合同開催にあたり、議長は両者を代表して支部側から選出することとし、支部規則第19条により支部長が議長となる旨の説明があった。この後、小野寺支部長が議事を進行した。

#### 7. 議事録署名人選出

議事録署名人に黒墨秀行氏、菅原弘氏を選出した。

#### 8. 議事

##### (報告及び議案事項1)

鈴木総務委員長から支部及びフォーラムの2022年度事業報告及び収支決算について報告、説明があった。続いて松原和則会計幹事から会計監査報告があった。その後、質問、意見がなかったため、議長が議案1の承認を議場に求めたところ参加者全員から拍手をもって承認された。(支部の報告事項は支部規則により承認を要しない。)

##### (報告及び議案事項2)

菊池フォーラム選挙管理委員長から、フォーラム会長選挙の結果、阿部幸樹氏が無投票当選したことが報告された。フォーラム会長を退任する佐藤悟氏、新たに就任する阿部幸樹氏から挨拶があった。

鈴木総務委員長から古山裕康氏が東北本部幹事に当選し、7月10日に岩手県支部長に委嘱される予定であることが報告された。続いて、2023年度の支部役員及びいわて技術フォーラム役員が報告された。役員については6月6日の役員会で選任されているものであるが、小野寺支部長が参加者に了解を求め、拍手をもって承認された。この後、退任

する小野寺支部長から挨拶があった。

執行部が交代となり、新たに就任した古山支部長、番澤総務委員長、川野企画委員長（留任）、菅原技術委員長（留任）から挨拶があった。

(報告及び議案事項 3)

古山支部長及び阿部代表幹事から支部及びフォーラムの2023年度活動方針についてそれぞれ説明があった。続いて、番澤総務委員長から支部及びフォーラムの2023年度事業計画及び収支予算について報告、説明があった。質問、意見はなく議長が議案3の承認を議場に求めたところ参加者全員から拍手をもって承認された。(支部の報告事項は支部規則により承認を要しない。)

9. 閉会

議長退壇後、川野企画委員長が年次大会の閉会を宣言した。

以上

議事録署名人

黒墨 秀行



菅原 弘



